

# 第3回市議会定例会開かれる

会期

6月1日より22日までの22日間

一般会計補正予算7,039万7千円を追加補正

予算総額11.9億1,916万円となりました。

六月定例会は昨年の市長選、市会議員選よりまる一年がすぎて、市長も、議員もそれぞれ自分の考えを明確に主張する議会となりました。一般質問には十五名の議員が登壇をしました。今回、質問が比較的多かったのは、安心安全のまちづくりについてでした。

六月は市民税の、納付通知書が市民の各家庭に届く月です。今年の市民税は国の税制「改正」でほとんどの家庭が、二倍以上になっておられます。市役所税務課等の窓口には、市民の方からの問い合わせが、連日あつてあり、既に八百件を超えています。市民の代表である議員は市民の生活を守るため、どう活動するのか。市民の声をいかに発言していくのかが問われています。市民の皆さん、是非、議会傍聴においてください。

《仮称》神崎市立千代田保育園新築工事入札、大洋建設・マベック共同企業体が二億八、九三八万円（うち消費税及び地方消費税額一、三七八万円）で落札

六月十一日議会にこの議案が提案され、全会一致で承認されました。

請負契約が一億五、〇〇〇万円を超える事業については議会の議決が必要になっていきます。この建設について

これまで議会では何度もの議案が提案され、全会一致で承認されました。

完成予定は、本年十一月二十五日で、来年一月下旬か二月初旬には新しい園舎に移ることが出来そうです。

## 議案審議への質問と答弁

（仮称）神崎市立千代田保育園建設工事請負契約の議決に関する主な質疑

議員 市民の貴重な血税を無駄に使わせない

よう、行政は談合防止策をとらなければならぬ。ところで今回、入札に際し、最低制限価格を設けたとあるが、その価格はいくらか。

議員 市民の貴重な血税を無駄に使わせない

公表してもよいではないか。

財務課長 今回、最低制限価格を設けることを試行した。

財務規則では、予定価格の1.0の六以上の金額で設定できることになっている。

公表について県のほうに問い合わせたところ、それは差し控えるべきとのことであった。

議員 県にお伺いを立てて、県が公表をしない方がよいといった方がないかというのはいかがなものか。神崎市は県の下請機関ではない。

今回の入札は税抜きで、二億七、五八〇万

円。予定価格に対し何割にあたるのか。

財務課長 八〇・九八％である。

議員 六月五日の入札会前に七業者を集めて現場説明会を行ったが、財務課長 現場説明は行っていない。

工事設計図書の見直し及び配布は、総務財政課の指定する場所で行い、業者を一堂に集めて配布、閲覧するような制度は採っていない。

議員 今回、条件付一般競争入札を採用しているが、業者が事前に話し合いするための手立てはどうか。

副市長 登録業者については、本庁への当該

入札結果表

工事番号	H19建築第1号		予定価格 (税込み)	357,328,650円		
工事名	(仮称) 神崎市立千代田保育園建設工事					
入札月日	平成19年6月5日		入札比較価格	340,313,000円		
入札決定額	289,380,000円		消費税及び 地方消費税額	13,780,000円		
委任状	業者名	第1回	第2回	第3回	備考	
○	林・高森建設 共同企業体	287 900 177				
	中野・ニシムラ建 設共同企業体					辞退
○	栗山・仲晃建 設共同企業体	323 000 000				
○	上海・深町建 設共同企業体	287 412 000				
○	谷口・辻組建 設共同企業体	285 900 000				
○	牟田・弟子丸建 設共同企業体	288 980 000				
○	大洋建設・マベツ ク共同企業体	275 600 000	落札			
○	建設センター・丸編 建設共同企業体	287 580 000				
適用	入札指名業者	8社	入札参加者	7社		

社員の出入りを入札日までは禁止し、市職員との接触を避けるようにし、また業者間の接触を避けるよう配慮した。

議員 竣工が十二月二十五日となっているが、工期は大丈夫か。

副市長 六月五日入札、十二月二十五日竣工ということでご報告しているのですが、参加業者には十分理解されているかと思っている。

議員 予定価格は設計価格に対して何%か。

また諸経費率は何%か。地元業者を積極的に使うよう、市として大規模な洋建設、マベツク共同企業体に要望すべきではないか。

市長 要請、要望は行っていく。また、予定価格は設計価格に対し、多分一割落ちの九八%を設定したと記憶している。

議員 予定価格の決め方が甘いのではないかと、予定価格と設計価格をほぼ同額に設定すると、いかに一般競争入札を

採用したとしても、入札最低価格は高止まりになる。

市長 予定価格については、公正、適正な工事が施工できるように、私の裁量の中で判断させてもらっている。

建設部長 経費率は二三・五二%である。

議員 園児の引越しいつ頃になるのか。

福祉部長 一月下旬頃には可能ではないか。

議員 今回落札した業者は、過去に保育園建設の実績はあるのか。

委員会に付託された議案

財政課長 一業者とも、手元の資料の中では実績はない。

議員 工期も余裕を持ってやらないと、後で手直しなどでくる可能性がある。しかも受注業者が保育園建設の実績がないのであればなおさらである。

各委員会で議案ごとに活発な質疑、意見及び要望を述べ、慎重審議を致しました。

(各委員会質疑の中からも一部を抜粋して記載しています。)

平成十九年度予算特別委員会

(六月十九日委員会開催)

一、議案第四十号 (全会一致)

平成十九年度神崎市一般会計補正予算(第一号)について。

《総務部関係》  
議員 合併浄化槽の管理士資格を持っていても、公務員(職員)で直営できるのか、また

その場合支払い先は誰になるのか。

財政課長 直営とは職員に委託するのではなく、職員をもって業務を実施するという事である。

議員 条例案が六月議会に提案されているのに、予算に反映していないのはなぜか。(選挙費は計上されている

の)、二役の給料、管理職手当の減について計上されていない。

市長 行財政改革のトータルな数値として、九月補正予算でお願いしたいと思っている。

《産業部関係》

議員 イベントについては関係地区だけではなく、神崎市内全地区に参加を呼びかけることは出来ないのか。

商工観光課長 広報車を利用して千代田、脊振地区に広報し全地区に呼びかけをしたいと思っ。

議員 各祭りについて、



わんぱくまつり